

## 神の国の奥義(17)

### =人となられた神②=

#### 御言葉:ヨハネ1:29-51

- ① 神の小羊(29節)-ヨハネより後から来た人(aner=男子・資質のある人、エペソ4:13;コロサイ1:15,19)、ヨハネより先にいた方(30節;参照8:58)→神(時空を超えた方)が人(時空に生きる人)になった
- ② ヨハネから、イスラエルに現れるためにバプテスマを受ける:イエスは人であることの証明:働きをする前に受けるバプテスマ+聖霊が留まる(31,32節)→聖霊との関わりの二面性(参照マタイ1:18)
- ③ 神の子の証し(34節)
- ④ ヨハネの弟子からイエスの弟子へ(37節):イエスの泊まっている場所に同行し、泊まる(ルツ記参照)→イエスの生活を共有すること
- ⑤ ペテロに対するイエスの視線(42節)とイエスを裏切るペテロに対する視線(ルカ22:61)→人なるイエスと視線を交わすこと(emblepo)(参照:ヨハネ1:36;箴言15:3;22:12)
- ⑥ ナタナエルを見て(eido)、嘘がないと、彼を知った(ginosko:参照エレミヤ17:9):イチジクの木は祈りの場(ミカ4:4、ゼカリヤ3:10)
- ⑦ 天が開け、人の子の上に天使が上り下りする(ヤコブのベテルでの夢)
- ⑧ イエスの称号の変遷:神の小羊、ラビ、メシア、ナザレの人;ヨセフの子、神の子、イスラエルの王、イエスご自身は人の子と。
- ⑨ 人間関係の連鎖によりイエスとの邂逅が展開する!

#### ■暗証聖句

1:29 その翌日、ヨハネは、自分の方へイエスが来られるのを見て言った。「見よ、世の罪を取り除く神の小羊だ。」

1:30 『わたしの後から一人の人が来られる。その方はわたしにまさる。わたしよりも先におられたからである』とわたしが言ったのは、この方のことである。

1:34 わたしはそれを見た。だから、この方こそ神の子であると証したしたのである。」

1:41 彼は、まず自分の兄弟シモンに会って、「わたしたちはメシア——『油を注がれた者』という意味——に出会った」と言った。

1:45 フィリポはナタナエルに出会って言った。「わたしたちは、モーセが律法に記し、預言者たちも書いている方に出会った。それはナザレの人で、ヨセフの子イエスだ。」

1:49 ナタナエルは答えた。「ラビ、あなたは神の子です。あなたはイスラエルの王です。」

1:51 更に言われた。「はっきり言うておく。天が開け、神の天使たちが人の子の上に昇り降りするのを、あなたがたは見ることになる。」